

さかい

VOL. 175
ふれあいネットワーク

社協だより

～社協（しゃきょう）は、社会福祉協議会の略称です～

2025年9月発行

発行所：社会福祉法人 境町社会福祉協議会
茨城県猿島郡境町長井戸1681-1

TEL：0280-87-2525

FAX：0280-87-5825

URL：http://www.sakai-syakyo.com

境町 社協

検索

※最新の情報は、HPまたはブログにて
公開しています。是非ご覧ください!!



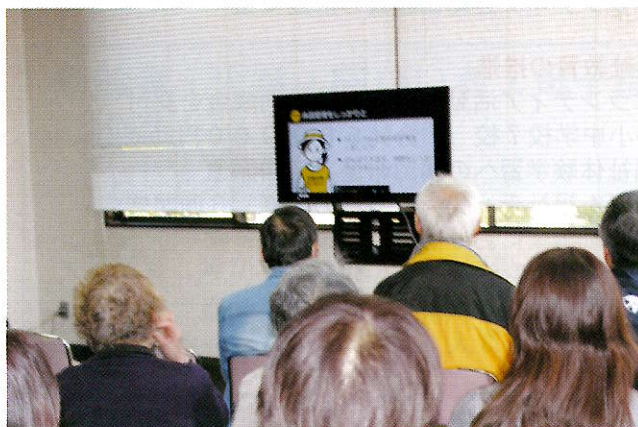
社協HP QRコード

今回は、社協だよりと

ボランティア

の合併号です

災害ボランティアセンター設置訓練



去る3月30日（日）災害ボランティアセンター設置運営訓練を開催しました。
一般社団法人ピースボートの関根氏を講師に迎え、災害ボラセンの一連の流れを実
際に体験しました。当日は32名の参加があり、振り返りの時間では、皆さまから
沢山の意見を聞くことができました。

今後も災害に備え、繰り返し訓練を行っていききたいと思います。

令和6年度 境町社会福祉協議会事業報告及び決算

1. 社協会員の募集強化

会費金額 6,568,000円

2. 広報事業・啓発事業

- ・「社協だより」「さかいボランティア」3回発行
- ・福祉映画会「お終活再春！人生ラブソディ」を上映
来場者数 350人

3. 共同募金運動の推進

- ・赤い羽根募金額 2,925,963円
- ・歳末助け合い募金額 1,846,325円
- ・歳末たすけあい募金配分事業
対象世帯 99世帯 配分金額 1,692,000円

4. ボランティア活動の推進

- ・ボランティアセンターの運営
- ・ボランティア養成講座の開催 7人参加
- ・災害ボランティアセンター設置運営訓練の開催 32人参加
- ・ボランティア団体へ助成金交付
6団体 合計260,000円助成
- ・ボランティア連絡協議会の活動支援

5. 福祉教育の推進

- ・ボランティア活動普及協力校へ助成金を交付
各小中学校7校 合計560,000円助成
- ・福祉体験学習への講師派遣 7回派遣
- ・子ども福祉チャレンジ教室の開催 3回開催
- ・お手紙事業におけるボランティア育成
延べボランティア数 96人
- ・新入学祝金贈呈事業
40世帯43人 合計430,000円

6. 高齢者福祉の推進

- ・いきいきクラブの活動支援 38クラブ
- ・シニアスクールの開催
4回開催 延 102人参加

7. 母子父子福祉の推進

- ・小学校入学児童を祝う会の開催 40人参加

8. ふれあいサロン活動の推進

- ・すみれサロンの開設（第3水曜日）延 202人参加
- ・オレンジカフェの開催（第2水曜日）延 204人参加

9. 地域福祉活動団体への支援

- ・地域福祉の活性化に寄与する活動団体へ助成金交付
8団体 合計331,000円助成

10. 受託事業

- ・心配ごと相談所運営事業 相談件数 10件
- ・消費者生活相談事業 相談件数 29件
- ・子育てサポート派遣事業 延回数 779回
- ・産前産後ヘルパー派遣事業 延回数 275回
- ・ひとり暮らし老人等配食サービス事業
実施回数 46回 延食数 1,737食
- ・生活支援体制整備事業
第1火曜日・第3金曜日に協議体を開催
- ・バス運営事業 利用延人数 8,822人
- ・生活福祉資金の貸付事務事業
利用者 19人 フォローアップ支援 46回
- ・日常生活自立支援事業
利用者 19人 支援延回数 201回

11. 善意銀行の運営

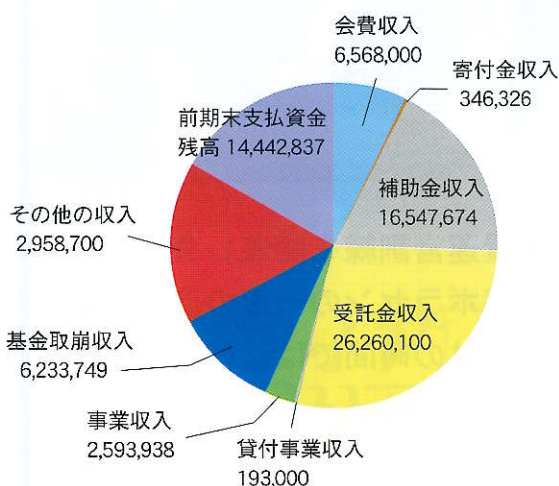
- ・福祉機器及び自転車の無料貸し出し
貸出延件数 64件
- ・生活困窮緊急生活つなぎ資金貸付
貸付延件数 11件 貸付金額 195,000円
- ・生活困窮者への食料支援 支援延件数 238件

12. 一般乗用旅客運送事業（福祉タクシー）

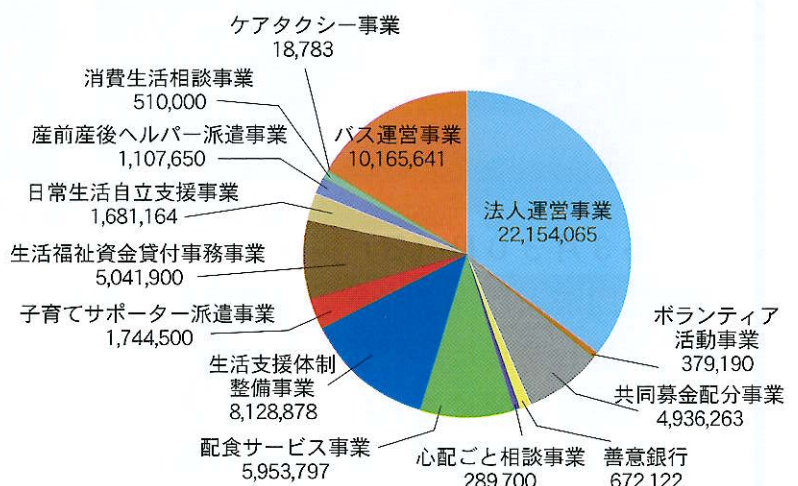
- 利用者 9名 利用延件数 20件

令和6年度 決算報告

《収入 76,144,324円》



《支出 62,783,653円》



※当期末支払資金残高（収支差額）13,360,671円は、令和7年度に繰越します。

令和7年度 境町社会福祉協議会事業計画及び予算

今年度も以下の事業を中心に、地域福祉の充実を図ってまいります。

地域活動の推進

- ・ふれあいサロン活動の推進
- ・生活支援体制整備事業の推進
- ・地域福祉活動団体への助成

ボランティア活動の推進

- ・ボランティアセンターの運営（相談・登録・紹介）
- ・ボランティア活動に関する講座の開催
- ・ボランティア活動助成金の交付
- ・災害時におけるボランティア活動の支援体制整備の強化

地域生活支援に関する事業

- ・心配ごと相談所運営事業
- ・消費生活相談事業
- ・子育てサポーター派遣事業
- ・産前産後ヘルパー派遣事業
- ・ひとり暮らし老人等配食サービス事業
- ・生活福祉資金の貸付事務事業
- ・生活困窮者緊急つなぎ資金貸付
- ・日常生活自立支援事業
- ・福祉タクシーの運行

広報・福祉の啓発

- ・「社協だより」「さかいボランテ」の発行やホームページ等での情報発信
- ・福祉映画会の開催

その他の事業

- ・福祉機器（車椅子、歩行器、特殊寝台）・自転車の無料貸し出し
- ・生活困窮者への食料支援の実施
- ・共同募金運動の推進
- ・福祉バスの運行管理

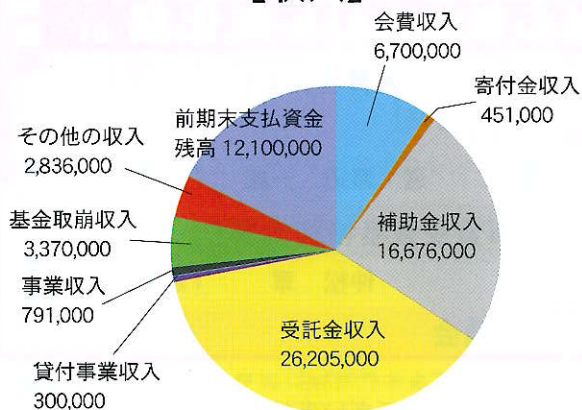
高齢者・児童・障がい者・母子福祉の推進

- ・いきいきクラブの支援
- ・シニアスクールの実施
- ・健常者と障がい者の交流会の実施
- ・新入学児童お祝い会の集いの開催
- ・福祉体験学習への派遣
- ・子ども福祉チャレンジ教室の開催
- ・新入学祝い金贈呈事業
- ・お手紙事業における青少年ボランティアの育成

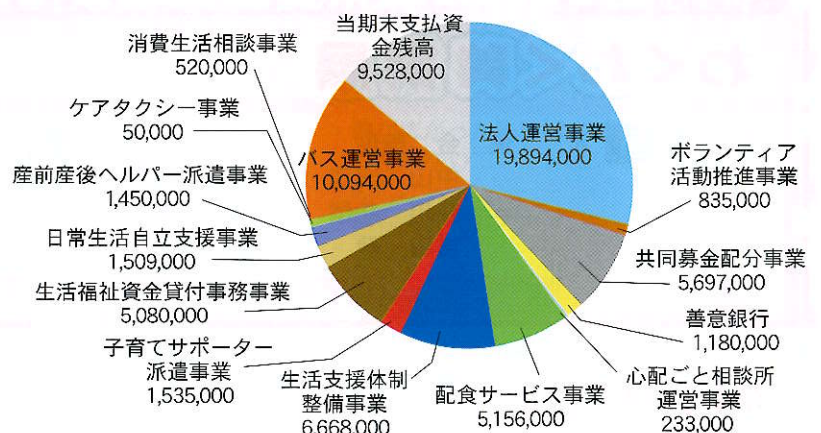
令和7年度 収支予算

収支予算額 69,429,000円

【収入】



【支出】



令和7年3月～令和7年6月 ご協力ありがとうございました。(順不同・敬称略)

社協寄付金・物品

- ◆匿名……………52円
- ◆常陽ボランティア倶楽部(常陽銀行)
ポータブル電源・ソーラーパネルセット
- ◆境ふるさとまつり協力会……麻雀卓5台

下記の健康マージャンで
使わせていただきます。



善意銀行

預託品の部

菅谷百合枝	紙ゴミ箱	中村義男	タオル
坂井敏江	紙オムツ	田中久子	衣類
松本正道	ボールペン	匿名	食品・せっけん
赤荻とき子	消毒液	"	食品
海老原里美	食品	"	子ども用マスク

使用済み切手及び書き損じハガキ・ベルマークなど

佐野治子 赤荻とき子 森戸小学校 麻生とよ子 (有本島材木店
松本正道 (有折原自動車整備工場 (株)稲垣製麺工場 (有平川商店
(有土屋葬儀社 ホンヤ建築 はすみ食堂 (有境電工社 古澤くら
(有中久喜インテリア 酒井基子 大野敏子 斉藤孝夫 大岡幸子

飲まない・吸わない・賭けない

健康マージャン

日時 毎月第1水曜日 10:00～12:00



※詳細については、毎月「町お知らせ版」に掲載いたします。

健康・生きがいづくり・通いの場 令和7年度

楽しく健幸広場

色々なことにチャレンジして健康
なからだづくりを目指しましょう

参加費
無料

日時 毎月第3水曜日 10:00▶12:00

会場 境町社会福祉会館 境町長井戸 1681-1

5回参加ごとにプレゼントあり

✓〔対象者〕 町内在住の65歳以上の方

✓〔定員〕 30名

※1人片道250円で送迎あり

✓〔今後の予定〕

6月/11月 物づくり
7月/12月 バランスコーディネーション
8月/1月 eスポーツ
9月/2月 お薬の話
10月/3月 ノルディックウォーキング

お申込み・お問合せ

境町社会福祉会館

0280-87-2525

福祉会館には自動運転バス(シンパシー下車)や、
AIデマンドバスの利用が便利です



第29回茨城県健康福祉祭 いばらきねんりん文化祭

わくわく美術展

境町より出店された方々が、入選・入賞されましたので
ご紹介いたします。(順不同敬省略)



洋画の部 入選: 金 美佐 「三体」
中山 波江 「森の古木」
立川 益信 「羅漢さん」
吉田 敬 「風の子」

写真の部 入選: 渡辺 一雄 「病葉舞う」

〔茨城県知事賞受賞者特別出展〕

仲松 章 「さよなら」

主催: 社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会

※お詫びと訂正

前回名前を間違えて掲載してしまいました。大変申し訳ございませんでした。
☆グランドゴルフ第3位 (誤) 飯田クニオ (正) 飯田クニエ



境町ボランティアセンター広報誌

第30号

さかい ボランテ

発行 境町ボランティアセンター
事務局 境町大字長井戸1681番地1
境町社会福祉協議会
電話 0280 (87) 2525
ここにこ

ボランティア(自発的奉仕者)をフランス語ではボランテ(喜びの精神)といい、ボランティア精神を表わした名称です。



新勝寺山門にて

**ボランティア連絡協議会
目帰り研修旅行!**

令和7年6月19日(木)



総会を終えて

ボランティア連絡協議会 酒井 基子

5月12日(月)。会員77名、賛助会員21名の参加を得て今年度の総会が開かれました。今年は来賓として町長、町議会議員、教育福祉常任委員長、社協会長もご出席くださり、それぞれにご挨拶を賜りました。町長には町政報告として、財政、人口増加、交通問題など、私たちにかわる、様々な希望にあふれる施策のいろいろをお話しいただき、会員たちも聞き入っていました。

ボラ連としては、毎年懸案の会員の高齢化に真剣に取り組む必要があることを、皆様に投げかけました。私たちの活動を若い人たちに伝える方策として、SNSの活用が考えられますが、自分たちだけではどうにもなりません。今年度の最重要課題として役員会で勉強する心づもりです。

また、2年任期の途中ですが、副会長の1人が都合により退任を申し出られましたので、新しい副会長を選任しました。ご報告いたします。

本年度もよろしくご協力ください。



境町ボランティア連絡協議会役員名簿

役 職	氏 名	所属サークル名	役 職	氏 名	所属サークル名
会 長	酒井 基子	朗読ボランティア「すばる」	理 事	齊藤 綾子	整理ボランティア
副会長	※齊藤 良夫	シルバーリハビリ体操指導士会	"	染谷 宮子	点字ボランティア
"	坂井 敏江	わーくすクラブ	広報委員長	大竹 勉	朗読ボランティア「すばる」
理 事	二瓶 和子	朗読ボランティア「すばる」	研修委員長	田村 久子	朗読ボランティア「すばる」
"	小川 幸二	ひまわり会	赤飯委員長	千葉 道子	シルバーリハビリ体操指導士会
"	齊藤 良夫	シルバーリハビリ体操指導士会	監 事	児玉 比富美	手話サークル「わたぼうし」
"	須藤 とよ子	手話サークル「わたぼうし」	"	金井 真佐美	整理ボランティア
"	阿部 倅子	わーくすクラブ	※は新副会長		

ボラ連賛助会員名簿

今年も、ご協力ありがとうございます。

No.	団 体 名	No.	団 体 名	No.	団 体 名	No.	団 体 名
1	区長会	16	(一社)境青年会議所	31	松岡町いきいきクラブ千寿会	46	山崎雨引会
2	交通安全協会境支部	17	境町商工会	32	蛇池龍生会	47	伏木北部天神会
3	交通安全母の会	18	青少年相談員連絡協議会	33	長井戸いきいきクラブ	48	伏木中部あたごクラブ
4	民生委員・児童委員協議会	19	文化協会	34	猿山いきいきいちごんクラブ	49	一ノ谷いきいきクラブ
5	身体障害者福祉協議会	20	五ツ輪会	35	下砂井長寿会	50	いきいきクラブ百戸会
6	母子寡婦福祉会	21	境町職員組合	36	栗山あやめ会	51	蓮台いきいきクラブ共楽会
7	戦没者遺族会	22	退職公務員連盟猿島支部	37	西泉田シニアクラブ	52	塚崎正面・新田宝寿会
8	境小学校PTA	23	本船町いきいきクラブ	38	上小橋老人クラブ	53	塚崎本田百楽会
9	長田小学校PTA	24	下仲町睦寿会	39	浦向明寿会	54	塚崎いきいき寿楽会
10	猿島小学校PTA	25	上仲町寿クラブ	40	下小橋長生会	55	六軒いきいきクラブ
11	森戸小学校PTA	26	上町清心会	41	染谷寿会	56	稲尾いきいきクラブ
12	静小学校PTA	27	住吉町長寿会	42	内門本田いきいきクラブ	57	志鳥いきいきクラブ
13	境第一中学校PTA	28	宮本町いきいきクラブ	43	内門新田いきいきクラブ		
14	境第二中学校PTA	29	山神町長生会	44	喜五郎喜楽会		
15	茨城境ライオンズクラブ	30	旭町日之出会	45	山崎北いきいきクラブ		

成田山新勝寺・宗吾霊堂 研修旅行（41名参加）



あじさい園で集合写真



そぞろ歩き

今回、初めての所ばかりなので楽しみに参加させていただきました。

★成田山新勝寺
とにかく、広い、大きいでビックリ！厳かな雰囲気の中で歴史と文化に触れ感動しました。

★イオンモール成田
ここで食べた黒カレーが美味しかった。

★佐倉きのこ園
しいたけ、しめじがブロック状の木材チップの固まりに栽培されており、ハサミで切り取る形で収穫。

★宗吾霊堂あじさい園
暑さのせいかな、心なしか元気がなかったように思います。

★道の駅発酵の里こうざき
ストロベリーとバナナミックスのアイスが美味しかったです。

★バスの中
「ペロ出しチョンマ」の朗読、ビンゴゲームで楽しい時間を過ごせました。素敵な一日をありがとうございました。

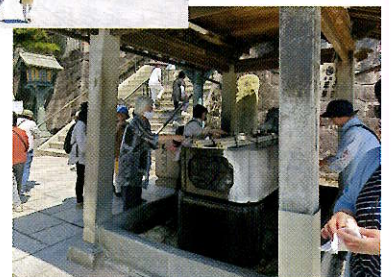
ひまわり会 広瀬勝則

初めて見るものばかり

新勝寺本堂



記憶に残る素敵な日



手水所で
身を浄め

朗読ボランティアする 渡辺晴代
成田山新勝山寺大本堂は美しく重厚でした。そこで節分の豆撒きする場所に立ち豆撒きのまねをしてみたら、ニュースで見た光景を思い出しくわくわくしました。

佐倉きのこ園の椎茸やきくらげはお土産に買って食べた美味しかったです。

宗吾聖堂あじさい園は、暑くてあまり見学しなかったのが反省しました。

そしてバスの中の「ペロ出しチョンマ」の朗読は素晴らしかったです。情景が浮かぶので、その恐ろしさに目頭が熱くなりました。今こうして安心安全に暮らせるのも歴史の積み重ねがあったからだと思っています。

平凡な一日で過ぎてしまいう日が、記憶に残る素敵な日になったこと感謝申し上げます。

「宗吾聖堂」に因み將軍に直訴したため、はりつけの刑になった宗吾一家をモデルにしたお話を読みました



おなじみ「境町ボラ連」のお赤飯

赤飯委員会 千葉 道子

コロナも収束の方向になってきた令和6年度。「赤飯委員会」では、場所や時期等の検討を重ね「生涯学習フェスティバル」が行われている中央公民館内で赤飯販売をすることに決まりました。そうと決まれば、「境町ボラ連」の力のみせどころです。全サークルが赤飯販売に関わりました。

材料や使用器具の手配が整うと、赤飯づくりの日を待つばかり。係ごとに責任をもって仕事にあたります。豆煮、米とぎ、炊飯、パック詰め、運搬、販売の順にリレー形式で手際よく進められました。

売り上げの一部は、今回も被災地支援にあてました。5年ぶりの赤飯販売、見事なチームワークで314個を完売しました。



きこえない・きこえにくい人たちのオリンピック=デフリンピック

境町手話サークルわたぼうし 須藤 とよ子

デフリンピックはきこえない・きこえにくい人の国際的なスポーツ大会で、4年に一度、夏期大会と冬季大会が開催されます。

今年は100周年記念すべき大会で、初めて日本での開催となります。東京2025デフリンピックは11月15日(土)から26日(水)までの12日間、世界各国から3,000人ほどの選手が集まり、熱戦が繰り広げられます。今回は21競技が実施予定です。日本は陸上競技、サッカー、バスケットボール、柔道、バドミントンなどでメダルが期待されています。合図や審判の支持をピストルや笛などの音声ではなく、ライトの点灯や旗を使用したりと、目で見えてわかるような工夫がしてあります。

私は1年前から、インターナショナルサイン(国際手話)を学んでおり、この大会のボランティアを希望しています。競技や選手の様子などは、NHKテレビ(Eテレ)や公式SNSやYouTubeなどで見られますので、皆様ぜひとも世界各国のデフアスリートの様子に関心を持ってご覧ください。

①「手」

- ・デフコミュニティの代表的なシンボルである「手」を表現
- ・デフリンピックを通して、競技と話題に「触れて」欲しいという想いを込めた。

②「輪」

デフリンピックに「触れた」ことで、少しずつお互いに交流やコミュニティが「輪」のように繋がっていくことを表現



TOKYO 2025
25TH SUMMER DEAFLYMPICS
東京2025デフリンピック大会
エンブレム

③「花」

- ・輪が広がった先には、「新たな未来の花が咲いていく」という意味を込めた。
- ・桜の花弁をモチーフ

④「色」

世界中から沢山の人が集まる大会なので、赤・黄・青・緑の色で多様性を表現